

人文社会学部

時期	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p>(1) 入学前（入学試験）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合型選抜（令和3年度以降入学生）</li> <li>AO入試（令和2年度以前入学生）</li> <li>小レポート、個人面談</li> <li>グループディスカッション、志望理由書、調査書</li> </ul> <p>・学校推薦型選抜（令和3年度以降入学生）、推薦入試（令和2年度以前入学生）</p> <p>学力試験、調査書</p> <p>・一般選抜（令和3年度以降入学生）、一般入試（令和2年度以前入学生）</p> <p>学力試験、記述式問題（中期・後期）</p> <p>小論文（後期のみ）</p> <p>(2) 入学後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新入生アンケート</li> <li>PROGテスト</li> <li>英語外部試験</li> </ul>	<p>(1) 人間・社会・文化に対する専門的な知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>その他</li> </ul> <p>(2) 他者（異文化）を受容し調和を図れる豊かな人間性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>PROGテスト</li> <li>その他</li> </ul> <p>(3) 社会（組織）に活かせる課題解決能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>PROGテスト</li> <li>その他</li> </ul>	<p>人文社会学部のディプロマ・ポリシーで掲げる資質・能力をもつ人材になったかを、下記の方法により総合的に評価をします。</p> <p>&lt;卒業時&gt;</p> <p>(1) 人間・社会・文化に対する専門的な知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>その他</li> </ul> <p>(2) 他者（異文化）を受容し調和を図れる豊かな人間性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>PROGテスト</li> <li>その他</li> </ul> <p>(3) 社会（組織）に活かせる課題解決能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>PROGテスト</li> <li>その他</li> </ul> <p>&lt;卒業後&gt;</p> <p>上記の1～3については以下の3つをもとに検証する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生就職先アンケート</li> <li>外部評価結果</li> <li>その他</li> </ul>
科目	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>成績評価（定期試験、レポート、ルーブリックによるパフォーマンス評価など、各科目の内容・形態に応じた方法による）</li> <li>授業アンケート</li> </ul>	—
学生	各 Semester の所定の時期に学修ポートフォリオ等に記入し、担任教員との振り返りを通して自己省察を行う。		

人文社会学部 日本学科

時期	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p>(1) 入学前（入学試験）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合型選抜（令和3年度以降入学生）、AO入試（令和2年度以前入学生） 小レポート、個人面談、志望理由書、調査書</li> <li>学校推薦型選抜（令和3年度以降入学生）、推薦入試（令和2年度以前入学生） 学力試験、調査書</li> <li>一般選抜（令和3年度以降入学生）、一般入試（令和2年度以前入学生） 学力試験、記述式問題（後期のみ）、小論文（後期のみ）</li> </ul> <p>(2) 入学後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新入生アンケート</li> <li>PROG テスト</li> <li>英語外部試験</li> </ul>	<p>学年・ Semesterごとに、以下の観点から評価する。</p> <p>(1) 日本及び日本語に関する幅広い知識と教養</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>授業アンケート</li> </ul> <p>(2) 豊かな的確なコミュニケーション能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>授業アンケート</li> </ul> <p>(3) 思考力・分析力、問題発見・解決能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>授業アンケート</li> <li>PROG テスト</li> <li>インターンシップ・ボランティア・実習等への参加状況</li> <li>免許・資格の取得状況</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(4) 自己と他者に対する理解、豊かな人間性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROG テスト</li> <li>インターンシップ・ボランティア・実習等への参加状況</li> <li>免許・資格の取得状況</li> <li>学生調査</li> </ul>	<p>日本学科のディプロマ・ポリシーで掲げる資質・能力をもつ人材になったかを、下記の方法により総合的に評価をします。</p> <p>&lt;卒業時&gt;</p> <p>(1) 日本及び日本語に関する幅広い知識と教養</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>授業アンケート</li> </ul> <p>(2) 豊かな的確なコミュニケーション能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>授業アンケート</li> </ul> <p>(3) 思考力・分析力、問題発見・解決能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>授業アンケート</li> <li>PROG テスト</li> <li>インターンシップ・ボランティア・実習等への参加状況</li> <li>免許・資格の取得状況</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(4) 自己と他者に対する理解、豊かな人間性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROG テスト</li> <li>インターンシップ・ボランティア・実習等への参加状況</li> <li>免許・資格の取得状況</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>&lt;卒業後&gt;</p> <p>上記の(1)(2)(3)(4)について以下の3つをもとに検証する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学位授与状況</li> <li>就職率、専門領域での就職率</li> <li>卒業生就職先アンケート</li> </ul>
科目	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>成績評価（試験、レポート、ルーブリックによるパフォーマンス評価など）</li> <li>各科目の学修目標の達成状況</li> <li>授業アンケート</li> </ul>	—
学生	各Semesterの所定の時期に学修ポートフォリオ（自己目標シートをアップロード）に記入し、担任教員との振り返りを通して自己省察を行う。		

人文社会学部 国際キャリア学科

時期	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p>(1) 入学前（入学試験）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合型選抜（令和3年度以降入学生）、AO入試（令和2年度以前入学生） 小レポート、個人面談（英語での面接を含む）、志望理由書、調査書</li> <li>学校推薦型選抜（令和3年度以降入学生）、推薦入試（令和2年度以前入学生） 学力試験と調査書で評価する。</li> <li>一般選抜（令和3年度以降入学生）、一般入試（令和2年度以前入学生） 学力試験、記述式問題（後期のみ）、小論文（後期のみ）で評価する。</li> </ul> <p>(2) 入学後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新入生アンケート</li> <li>PROG テスト</li> <li>英語外部試験</li> </ul>	<p>(1) 外国語能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROGテスト（1年、3年次）</li> <li>学生調査</li> <li>成績、単位取得状況</li> <li>CASEC、TOEICテストなど資格試験</li> </ul> <p>(2) コミュニケーション能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ネイティブ教員による評価</li> <li>TOEIC、英検などによる評価</li> </ul> <p>(3) 国際的認識能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>留学や海外インターンシップ等の体験</li> </ul> <p>(4) 異文化理解力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>留学経験</li> <li>インターンシップ</li> </ul> <p>(5) 課題解決能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>PROGテスト</li> <li>自己評価</li> </ul>	<p>国際キャリア学科のディプロマ・ポリシーで掲げる資質・能力をもつ人材になったかを、下記の方法により総合的に評価をします。</p> <p>&lt;卒業時&gt;</p> <p>(1) 外国語能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROG テスト（1、3年次）</li> <li>CASEC、TOEICテスト</li> </ul> <p>(2) コミュニケーション能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ネイティブ教員による評価</li> <li>TOEIC、英検などによる評価</li> </ul> <p>(3) 国際問題認識能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>留学・海外インターンシップ等の体験</li> </ul> <p>(4) 異文化理解能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>留学、海外インターンシップ</li> </ul> <p>(5) 課題解決能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>PROG テスト</li> </ul> <p>&lt;卒業後&gt;</p> <p>上記の(1)(2)(3)(4)(5)について以下の3つをもとに検証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生就職先アンケート</li> <li>外部評価結果</li> <li>その他</li> </ul>
科目	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>成績評価（試験、クイズ、レポート、プレゼンテーション、ルーブリック評価）</li> <li>各科目の学修目標の達成状況</li> </ul>	—
学生	各セメスターの所定の時期に学修ポートフォリオなどに記入し、担任教員との面談（振り返り等）を通して、自己省察を行う。		

人文社会学部 社会学科

時期	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p>(1) 入学前 (入学試験)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合型選抜 (令和3年度以降入学生)、AO入試 (令和2年度以前入学生) 小レポート、個人面談、志望理由書、調査書</li> <li>学校推薦型選抜 (令和3年度以降入学生)、推薦入試 (令和2年度以前入学生) 学力試験、調査書</li> <li>一般選抜 (令和3年度以降入学生)、一般入試 (令和2年度以前入学生) 学力試験、記述式問題 (後期のみ)、小論文 (後期のみ)</li> </ul> <p>(2) 入学後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新入生アンケート</li> <li>PROGテスト</li> <li>英語外部試験 (CASEC)</li> </ul>	<p>(1) 関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>個別面談</li> </ul> <p>(2) 知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>卒業研究作成計画書 (6セメ)</li> </ul> <p>(3) 思考力・判断力・表現力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>個別面談</li> <li>卒業研究作成計画書 (6セメ)</li> <li>PROGテスト (1セメと5セメ)</li> </ul> <p>(4) 主体性・多様性・協働性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>個別面談</li> <li>PROGテスト (1セメと5セメ)</li> </ul>	<p>社会学科のディプロマ・ポリシーで掲げる資質・能力をもつ人材になったかを、下記の方法により総合的に評価をします。</p> <p>&lt;卒業時&gt;</p> <p>(1) 関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(2) 知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(3) 思考力・判断力・表現力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(4) 主体性・多様性・協働性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>&lt;卒業後&gt;</p> <p>上記の(1)(2)(3)(4)について以下の3つをもとに検証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生就職先アンケート</li> <li>外部評価結果</li> <li>その他</li> </ul>
科目	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>成績評価 (各授業科目の性格に応じた方法による)</li> <li>授業アンケート</li> </ul>	—
学生	各セメスターの所定の時期に学修ポートフォリオに記入し、担任教員との振り返りを通して自己省察を行う。		

人文社会学部 人間福祉学科

時期	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p>(1) 入学前（入学試験）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合型選抜（令和3年度以降入学生）、AO入試（令和2年度以前入学生） 小レポート、個人面談、志望理由書、調査書</li> <li>学校推薦型選抜（令和3年度以降入学生）、推薦入試（令和2年度以前入学生） 学力試験、調査書</li> <li>一般選抜（令和3年度以降入学生）、一般入試（令和2年度以前入学生） 学力試験</li> </ul> <p>(2) 入学後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新生アンケート</li> <li>PROG テスト</li> <li>英語外部試験</li> </ul>	<p>(1) コミュニケーション能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROGテスト（1・3年次のみ）</li> </ul> <p>(2) 問題解決能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROGテスト（1・3年次のみ）</li> </ul> <p>(3) 社会福祉の専門技術・知識の修得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>免許・資格の取得状況</li> <li>社会福祉受験支援講座の成績</li> <li>国家試験模擬試験</li> </ul> <p>(4) エコロジカル思考</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> </ul> <p>(5) イノベーション力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROGテスト（1・3年次のみ）</li> </ul>	<p>人文社会学部人間福祉学科のディプロマ・ポリシーに掲げる5つの資質・能力をもつ人材になったかを、下記の方法により総合的に評価をします。</p> <p>&lt;卒業時&gt;</p> <p>(1) コミュニケーション能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(2) 問題解決能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(3) 社会福祉の専門技術・知識の修得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国家試験合格率</li> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>免許・資格の取得状況</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(4) エコロジカル思考</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(5) イノベーション力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>&lt;卒業後&gt;</p> <p>上記の(1)(2)(3)(4)(5)について以下の3つをもとに検証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生就職先アンケート</li> <li>その他</li> <li>外部評価結果</li> </ul>
科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルーブリック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソーシャルワーク実習・演習の評価表・自己評価表</li> <li>成績表、前学期受講した科目のレポート、テストの採点結果を学生に返却（振り返り）</li> <li>ルーブリック</li> <li>授業評価アンケート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルーブリック</li> <li>成績表</li> </ul>
学生	各セメスターの所定の時期に学修ポートフォリオに記入し、担任教員との振り返りを通して自己省察を行う。		

## 教育学部

時期	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p>(1) 入学前 (入学試験)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合型選抜 (令和3年度以降入学生)、AO入試 (令和2年度以前入学生) 小レポート、個人面談、志望理由書、調査書</li> <li>学校推薦型選抜 (令和3年度以降入学生)、推薦入試 (令和2年度以前入学生) 学力試験、調査書</li> <li>一般選抜 (令和3年度以降入学生)、一般入試 (令和2年度以前入学生) 学力試験、記述式問題 (後期のみ)、小論文 (後期のみ)</li> </ul> <p>(2) 入学後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育学部独自アンケート (入学時)</li> <li>PROG テストにおける独自項目</li> <li>英語外部試験 (中高英語教育コース (令和2年度以前入学生)、英語教育・小学校コース (令和3年度以降入学生))</li> </ul>	<p>○学修ポートフォリオ (目標・自己評価、履修カルテ等)</p> <p>(1) 教員、保育者としての自己分析・自己研鑽の力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>実習関係の評価 (ハロースクール、学校インターンシップ、教育実習等)</li> <li>PROG テスト (1・3年次)</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(2) 教員、保育者としてふさわしい豊かな人間性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実習関係の評価 (ハロースクール、学校インターンシップ、教育実習等)</li> <li>PROG テスト (1・3年次)</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(3) 変化する社会、学校・保育施設等で活躍できる力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>実習関係の評価 (ハロースクール、学校インターンシップ、教育実習等)</li> </ul>	<p>教育学部のディプロマ・ポリシーで掲げる資質・能力をもつ人材になったかを、下記の方法により総合的に評価をします。</p> <p>&lt;卒業時&gt;</p> <p>○学修ポートフォリオ (目標・自己評価、履修カルテ等)</p> <p>(1) 教員、保育者としての自己分析・自己研鑽の力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単位取得状況、成績分布状況</li> <li>実習関係の評価</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(2) 教員、保育者としてふさわしい豊かな人間性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実習関係の評価</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(3) 変化する社会、学校・保育施設等で活躍できる力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単位修得状況、成績分布状況</li> <li>実習関係の評価</li> </ul> <p>&lt;卒業後&gt;</p> <p>上記の (1) (2) (3) について以下の2つをもとに検証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生就職先アンケート</li> <li>外部評価結果</li> </ul>
科目	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>成績評価 (試験、レポート、ルーブリックによるパフォーマンス評価など)</li> <li>授業アンケート</li> </ul>	—
学生	各semesterの所定の時期に学修ポートフォリオなどに記入し、担任教員との面談 (振り返り等) 等を通して自己省察を行う。		

経営学部

時期	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p>(1) 入学前（入学試験）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合型選抜（令和3年度以降入学生）、AO入試（令和2年度以前入学生） 小レポート、個人面談、志望理由書、調査書</li> <li>学校推薦型選抜（令和3年度以降入学生）、推薦入試（令和2年度以前入学生） 学力試験、調査書</li> <li>一般選抜（令和3年度以降入学生）、一般入試（令和2年度以前入学生） 学力試験、記述式問題（後期のみ）、小論文（後期のみ）</li> </ul> <p>(2) 入学後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新入生アンケート</li> <li>PROG テスト</li> <li>英語外部試験</li> </ul>	<p>(1) 社会人としてふさわしい資質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROGテスト（1、3年次のみ）</li> <li>学生調査アンケート</li> <li>インターンシップ・ノート（企業経営専攻のみ）</li> </ul> <p>(2) 社会人としての幅広い教養と専門的・実践的な知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>GPA、単位取得状況、成績分布状況</li> <li>外部試験（公務員模擬試験）（公共経営専攻のみ）</li> <li>資格取得状況</li> </ul> <p>(3) 課題解決能力、協働のための行動力、自己実現能力、コミュニケーション能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROGテスト（1、3年次のみ）</li> <li>授業アンケート</li> <li>資格取得状況、その他活動状況</li> </ul>	<p>経営学部のディプロマ・ポリシーで掲げる資質・能力をもつ人材になったかを、下記の方法により総合的に評価をします。</p> <p>&lt;卒業時&gt;</p> <p>(1) 社会人としてふさわしい資質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(2) 社会人としての幅広い教養と専門的・実践的な知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学位授与状況</li> <li>専門領域（公務員）の就職率および企業等への就職率</li> <li>GPA、単位取得状況、成績分布状況</li> <li>外部評価</li> </ul> <p>(3) 課題解決能力、協同のための行動力、自己実現能力、コミュニケーション能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学生調査</li> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>資格取得状況</li> </ul> <p>&lt;卒業後&gt;</p> <p>上記の(1)(2)(3)について以下の3つをもとに検証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生就職先アンケート</li> <li>外部評価結果</li> <li>その他</li> </ul>
科目	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>成績評価（試験、レポート、ルーブリックによるパフォーマンス評価など）</li> <li>各科目の学修目標の達成状況</li> <li>授業アンケート</li> </ul>	—
学生	各セメスターの所定の時期に学修ポートフォリオに記入し、担任教員との振り返りを通して自己省察を行う。		

経営学部経営学科 公共経営専攻

時期	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p>(1) 入学前（入学試験）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合型選抜（令和3年度以降入学生）、AO入試（令和2年度以前入学生） 小レポート、個人面談、志望理由書、調査書</li> <li>学校推薦型選抜（令和3年度以降入学生）、推薦入試（令和2年度以前入学生） 学力試験、調査書</li> <li>一般選抜（令和3年度以降入学生）、一般入試（令和2年度以前入学生） 学力試験、記述式問題（後期のみ）、小論文（後期のみ）</li> </ul> <p>(2) 入学後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新入生アンケート</li> <li>PROG テスト</li> <li>英語外部試験</li> </ul>	<p>(1) 公務員としてふさわしい資質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROGテスト（1、3年生次のみ）</li> <li>学生調査アンケート</li> </ul> <p>(2) 公務員としての幅広い教養と専門的・実践的な知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>GPA、単位取得状況、成績分布状況</li> <li>外部試験（公務員模擬試験）</li> <li>資格取得状況</li> </ul> <p>(3) 課題解決能力、協働のための行動力、自己実現能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROGテスト（1、3年生次のみ）</li> <li>授業アンケート</li> <li>資格取得状況、その他活動状況</li> </ul>	<p>経営学部公共経営専攻のディプロマ・ポリシーで掲げる資質・能力をもつ人材になったかを、下記の方法により総合的に評価をします。</p> <p>&lt;卒業時&gt;</p> <p>(1) 公務員としてふさわしい資質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(2) 公務員としての幅広い教養と専門的・実践的な知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学位授与状況</li> <li>専門領域（公務員）での就職率、就職率</li> <li>GPA、単位取得状況、成績分布状況</li> <li>外部評価</li> </ul> <p>(3) 課題解決能力、協同のための行動力、自己実現力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学生調査</li> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>資格取得状況</li> </ul> <p>&lt;卒業後&gt;</p> <p>上記の(1)(2)(3)について以下の3つをもとに検証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生就職先アンケート</li> <li>外部評価結果</li> <li>その他</li> </ul>
科目	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>成績評価（試験、レポート、ルーブリックによるパフォーマンス評価など）</li> <li>各科目の学修目標の達成状況</li> <li>授業アンケート</li> </ul>	—
学生	各セメスターの所定の時期に学修ポートフォリオに記入し、担任教員との振り返りを通して自己省察を行う。		



経営学部経営学科 企業経営専攻

時期	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p>(1) 入学前（入学試験）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合型選抜（令和3年度以降入学生）、AO入試（令和2年度以前入学生） 小レポート、個人面談、志望理由書、調査書</li> <li>学校推薦型選抜（令和3年度以降入学生）、推薦入試（令和2年度以前入学生） 学力試験、調査書</li> <li>一般選抜（令和3年度以降入学生）、一般入試（令和2年度以前入学生） 学力試験、記述式問題（後期のみ）、小論文（後期のみ）</li> </ul> <p>(2) 入学後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新入生アンケート</li> <li>PROG テスト</li> <li>英語外部試験</li> </ul>	<p>(1) 企業人としてふさわしい資質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROGテスト（1、3年生次のみ）</li> <li>インターンシップ・ノート（3年生次）</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(2) 企業人としての幅広い教養と専門的・実践的な知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>GPA、単位取得状況、成績分布状況</li> <li>資格取得状況</li> </ul> <p>(3) 課題解決能力、コミュニケーション能力、自己実現力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>PROGテスト（1、3年生次のみ）</li> <li>授業アンケート</li> <li>資格取得状況、その他活動状況</li> </ul>	<p>経営学部企業経営専攻のディプロマ・ポリシーで掲げる資質・能力をもつ人材になったかを、下記の方法により総合的に評価をします。</p> <p>&lt;卒業時&gt;</p> <p>(1) 企業人としてふさわしい資質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>学生調査</li> </ul> <p>(2) 企業人としての幅広い教養と専門的・実践的な知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学位授与状況</li> <li>就職率</li> <li>GPA、単位取得状況、成績分布状況</li> </ul> <p>(3) 課題解決能力、コミュニケーション能力、自己実現力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学生調査</li> <li>学修ポートフォリオ</li> <li>資格取得状況</li> </ul> <p>&lt;卒業後&gt;</p> <p>上記の(1)(2)(3)について以下の3つをもとに検証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生就職先アンケート</li> <li>外部評価結果</li> <li>その他</li> </ul>
科目	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>成績評価（試験、レポート、ルーブリックによるパフォーマンス評価など）</li> <li>各科目の学修目標の達成状況</li> <li>授業アンケート</li> </ul>	—
学生	各セメスターの所定の時期に学修ポートフォリオに記入し、担任教員との振り返りを通して自己省察を行う。		

看護学部

時期	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p>(1) 入学前（入学試験）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校推薦型選抜（令和3年度以降入学生）、推薦入試（令和2年度以前入学生） グループディスカッション、個人面談、志望理由書、学力試験、調査書</li> <li>・一般選抜（令和3年度以降入学生）、一般入試（令和2年度以前入学生） 学力試験、記述式問題（後期のみ）、小論文（後期のみ）、</li> </ul> <p>(2) 入学後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護学部独自アンケート（入学時）</li> <li>・PROG テスト</li> <li>・英語外部試験</li> </ul>	<p>学年・セメスターごとで、</p> <p>(1) 高い倫理観を備え、他者と関係を築く力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学修ポートフォリオ</li> <li>・単位取得状況</li> </ul> <p>(2) 課題を発見し、対応する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学修ポートフォリオ</li> <li>・単位取得状況</li> </ul> <p>(3) 健康と生活を包括的、継続的に支援する看護実践力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学修ポートフォリオ</li> <li>・単位取得状況</li> </ul> <p>(4) 看護者の責務を認識し、他職種と協働する力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学修ポートフォリオ</li> <li>・単位取得状況</li> </ul> <p>(5) 変化を生み出す力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学修ポートフォリオ</li> <li>・単位取得状況</li> </ul> <p>(6) 国際的活動の基本的能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学修ポートフォリオ</li> <li>・単位取得状況</li> </ul> <p>(7) 自己研鑽を継続する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学修ポートフォリオ</li> <li>・単位取得状況</li> </ul>	<p>看護学部のディプロマ・ポリシーで掲げる資質・能力をもつ人材になったかを、下記の方法により総合的に評価します。</p> <p>&lt;卒業時&gt;</p> <p>1～3年生のツールに加えて</p> <p>(1) 高い倫理観を備え、他者と関係を築く力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職先アンケート</li> <li>・学生調査</li> </ul> <p>(2) 課題を発見し、対応する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職先アンケート</li> <li>・国家試験受験者数、合格者数</li> <li>・学生調査</li> </ul> <p>(3) 健康と生活を包括的、継続的に支援する看護実践力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職先アンケート</li> <li>・国家試験受験者数、合格者数</li> <li>・看護職での就職率</li> <li>・学生調査</li> </ul> <p>(4) 看護者の責務を認識し、他職種と協働する力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職先アンケート</li> <li>・国家試験受験者数、合格者数</li> <li>・看護職での就職率</li> <li>・学生調査</li> </ul> <p>(5) 変化を生み出す力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職先アンケート</li> <li>・国家試験受験者数、合格者数</li> <li>・学生調査</li> </ul> <p>(6) 国際的活動の基本的能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職先アンケート</li> <li>・国家試験受験者数、合格者数</li> <li>・学生調査</li> </ul> <p>(7) 自己研鑽を継続する能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職先アンケート</li> <li>・国家試験受験者数、合格者数</li> <li>・学生調査</li> </ul> <p>&lt;卒業後&gt;</p> <p>上記の(1)から(7)について以下の3つをもとに検証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生就職先アンケート</li> <li>・その他</li> <li>・外部評価結果</li> </ul>
科目	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成績評価（試験、レポート、ルーブリックによるパフォーマンス評価など）</li> <li>・授業アンケート</li> </ul>	—
学生	各セメスターの所定の時期に学修ポートフォリオに記入し、担任教員との振り返りを通して自己省察を行う。		

大学院 人文社会学研究科

時期	入学前・入学時	在学中	修了時・修了後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p><b>【博士前期課程】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般選抜 専門科目（小論文の作成、論述問題） 外国語（英語）、面接試験</li> <li>社会人選抜 専門科目（小論文の作成、論述問題）、 面接試験</li> <li>帰国学生・外国人留学生選抜 専門科目（小論文の作成、論述問題）、 面接試験</li> </ul> <p><b>【博士後期課程】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般選抜 外国語（英語）、面接試験</li> <li>社会人選抜 専門科目（小論文の作成、論述問題）、 面接試験</li> </ul>	<p>セメスター毎に、以下の項目について単位取得状況により評価を行う。</p> <p><b>【博士前期課程】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>社会福祉に関する高度な学識を養い、高度の専門性を修得する。</li> <li>主指導教員・副指導教員の担当分野（「基礎理論分野」「政策・制度分野」「援助技術分野」）の専門科目を中心に、専門講義科目、専門演習科目、専門研究科目を学修する。</li> </ol> <p><b>【博士後期課程】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>社会福祉の専門研究を継続する能力、高度の見識と豊かな学識を修得する。</li> <li>主指導教員・副指導教員の担当分野（「基礎理論分野」「政策・制度分野」「援助技術分野」）の専門科目を中心に、特殊研究科目、特殊演習科目、特殊講義科目を学修する。</li> </ol>	<p>人文社会学研究科のディプロマ・ポリシーに掲げる3つの資質・能力をもつ人材になったかを、下記により総合的に評価します。</p> <p>&lt;修了時&gt;</p> <p><b>【博士前期課程】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>修士論文の評価</li> <li>修士論文の口頭試問</li> <li>修士論文発表会での評価</li> </ol> <p><b>【博士後期課程】</b> *満期退学者を除く</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>博士論文の評価</li> <li>修士論文の公開審査委員会</li> <li>博士論文発表会での評価</li> </ol> <p>&lt;修了後&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部評価結果</li> </ul>
科目	—	成績評価（試験、レポート、討論など）	—
学生	研究指導の中で、研究指導教員との振り返りを通して自己省察を行う。		

大学院 看護学研究科

時期	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p>【博士前期課程】                      入学者選抜試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般選抜 小論文、外国語（英語） 専門科目、面接</li> <li>社会人選抜 小論文、面接</li> </ul> <p>【博士後期課程】                      入学者選抜試験</p> <p>小論文、外国語（英語）、 面接</p>	<p>セメスター又は学年ごとで、以下の項目について単位取得状況により、評価を行なう。</p> <p>【博士前期課程】                      &lt;共通&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>看護実践を科学的・論理的に探求できる。</li> <li>高い倫理性を身につけ、看護の質向上に関与できる。</li> </ol> <p>&lt;研究者コース&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>実践に即した研究課題を明確にし、適切な方法を選択して研究に取り組むことができる。</li> <li>看護職の教育的機能を理解し、現任教育や基礎教育に関与することができる。</li> </ol> <p>&lt;専門看護師コース（精神看護学・老年看護学・災害看護学）&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>高度な専門知識と技能を有し、基本的な研究力を修得している。</li> <li>高度な実践を遂行できる力と協働する力を修得している。</li> <li>グローバルな視点を持ち、地域に根ざして行動する力を身につけている。</li> <li>地域社会を牽引するリーダーシップ力と調整力を身につけている。</li> </ol> <p>【博士後期課程】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>人間と命の尊厳に対する深い理解と看護現象に対する洞察力ならびに自立して研究を遂行できる研究力を修得している。</li> <li>健康問題／課題解決に向けて、グローバルな視点で探求し教育できる力を修得している。</li> <li>看護学の発展に寄与するとともに、研究結果を国内外に向けて発信できる力を身につけている。</li> </ol>	<p>看護学研究科のディプロマ・ポリシーで掲げる資質・能力をもつ人材になったかを、以下の方法により総合的に評価します。</p> <p>【博士前期課程】                      &lt;修了時&gt;</p> <p>修士論文審査</p> <p>以下の6項目の審査基準によって総合的に判断する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>研究課題、目的及びその意義が明示されている。</li> <li>科学的研究手法に則って、研究が実施されている。</li> <li>四天王寺大学倫理審査委員会の承認を経て、研究が実施されている。</li> <li>研究実施の過程と研究成果が明示されている。</li> <li>学術論文体系に則って記述されている。</li> <li>研究者コース：申請者の新たな知見を加え、そこに創造性が認められる。                      専門看護師コース：専門領域の看護実践の質向上につながる研究である。</li> </ol> <p>最終試験                      ディプロマ・ポリシーで掲げる項目について、口頭試問によって総合的に判断する。</p> <p>&lt;修了後&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>共通：学位取得者数、就職先・人数</li> <li>専門看護師コース：外部認定審査</li> </ul> <p>【博士後期課程】                      &lt;修了時&gt;</p> <p>博士論文審査</p> <p>以下の7項目の審査基準によって総合的に判断する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>看護学における博士としての十分な知識と研究能力を有し、看護学の発展に寄与できる。</li> <li>四天王寺大学倫理審査委員会の承認を経て、研究が実施されている（人を対象とした研究の場合）</li> <li>研究の背景・意義について、先行研究の検討に基づいて明確に記述されている。</li> <li>先行研究や資料が適切に取り扱われており、当該研究分野における研究の水準に達している。</li> <li>当該研究領域の博士論文として、独自の研究結果に基づき一貫した論旨で構成されている。</li> <li>当該研究領域の理論的見地または実証的見地からみて、新規性、創造性、重要性、有用性が認められる。</li> <li>論文審査委員会における発表や質疑応答の内容が適切である。</li> </ol> <p>最終試験                      ディプロマ・ポリシーで掲げる項目について、口頭試問で総合的に判断する。</p> <p>&lt;修了後&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学位取得者人数</li> <li>就職先・人数</li> </ul>
科目		成績評価（レポート、試験、プレゼンテーションなど）	
学生	研究指導および学会参加などを通して自己省察あるいは知見を得る。		